

Pro Tools TDM Software

Integrated Surround Mixing, Pro Tools Internet Collaboration, and Much More

M | W
Mac OS | Windows

FEATURES

- 統合型サラウンド・ミキシング
- マルチチャンネル及びステレオ・トラック対応
- TDMシステム上でRTASプラグインを使用したホストベース・プロセッシング
- 多数のプラグインでDSPシェアリングを可能とする新しいMultiShell II DSPリソース・シェアリング
- MIDI イベント・リスト・ウィンドウなどのMIDI新機能
- マルチレベル Undo
- AutoSave セッション機能
- Universeウィンドウ — セッションの全体表示とナビゲートをサポート
- DigiTranslator 2.0 統合機能
- MachineControl により Sony 9-pin経由でPro Toolsをスレーブに
- Beat Detective — グループの検知やリージョン・コンフォーム、エディット・スムージングを自動的に実行
- Pro Tools/DigiStudio オンライン・コラボレーション*
- トラックやI/O、プラグインの有効/無効化機能によるセッションの完全な自由度とポータビリティ

* Pro Tools 5.3.x (HD) または 5.2 (MIX/Macのみ) が必要

Pro Tools®は、そのパワフルなデジタル・レコーディング/エディティング/ミキシング/プロセッシング機能により、アーティストやプロデューサーの作業を劇的に変化させてきました。そしてDigidesign®は最新バージョンのPro Tools softwareにより、デジタル・オーディオ・プロダクションを、さらに次のレベルへと移行させたのです。Pro Toolsのミキシング環境は、マルチチャンネル・トラック/ミキシング/パンニング/プロセッシングを、標準的な全サラウンド・フォーマットで行えるよう拡張されています。

しかし新しいサラウンド機能も、そのほんの一部に過ぎません。最新バージョンのPro Toolsでは、編集やナビゲーション、MIDIシーケンシング、プラグイン・プロセッシング、セッションのインターチェンジ能力もさらに向上しています。Pro Tools softwareにフィーチャーされた新機能と改良は、これまで以上にクリエイティブな自由度とスムーズなワークフローを実現し、Pro Tools統合スタジオの意義を一層高めます。

統合サラウンド・ミキシング、パンニング&プロセッシング

Pro Tools softwareにより、Pro Toolsは新たな次元へと到達しました。それがLCR, Quad, LCRS, 5.1, 6.1, 7.1を含む全ての標準的なマルチチャンネル・ミキシング・フォーマットをサポートした、統合マルチチャンネル・ミキシング/パンニング/プロセッシングです。

慣れ親しんだインターフェースにサラウンド・パン・コントロールが統合され、アウトプットやセンドを各トラック独立で設定することが可能。各トラックのパンニングがX/Yパンナーに表示されるため視覚的な確認やオートメーションも簡単にでき、またX/Yパンニングと3ノブ・パンニングのモードはインテリジェントに切り替え可能です。さらにこのサラウンド・パンナーには、完全にオートメーション可能なディバージョン・コントロールも用意されています。

ステレオ&マルチチャンネル・トラック

Pro Tools softwareはステレオ/マルチチャンネル・オーディオ・トラックを表示可能で、そのグルーピングや表示、編集も非常に簡単です。マルチチャンネル・オーディオ・ファイル/

リージョンは自動的にグルーピングされ、Pro Toolsのリージョン・リスト内に階層表示されます。

複数出力のアサインとフレキシブルなシグナル・ルーティング

Pro Tools softwareに採用された新しいミキサー・アーキテクチャーではチャンネル出力やセンドに複数の出力先を設定でき、複数フォーマットで同時ミックス可能。例えば、7.1サラウンド・ミックスと5.1サラウンド・ミックス、さらにステレオ・ミックスを同時作成できます。新しいI/O Setupウィンドウでは、ワークフローに最適なカスタムI/Oルーティングを定義でき、カスタムI/Oセットアップの作成/リコール/インポート機能によりPro Toolsのシグナル・ルーティングの自由度がさらに向上しました。

ProControlにおける新機能

Pro ToolsはProControlユニットを最大48フェーダーまでサポートし、新しいEdit Packオプションにより、Pro Toolsの標準的な編集機能や新しいサラウンド機能へ即座にアクセス可能です。Edit Packにはタッチセンシティブな2基のモーター制御ジョイスティックとQWERTYキーボード、トラックボール、高精度メーターが搭載されています。

9-Pin機器でPro Toolsのリモート・コントロール

Pro ToolsとDigidesignのMachine Control™オプションを使用すると、Pro ToolsをSony 9-pin互換機器のスレーブとして、リモート・マシンから再生やレコーディング、トラック・アーミングをトリガー可能です。リモート・デッキのエミュレートは、音楽/ポスト両方のスタジオで大きなメリットとなります。

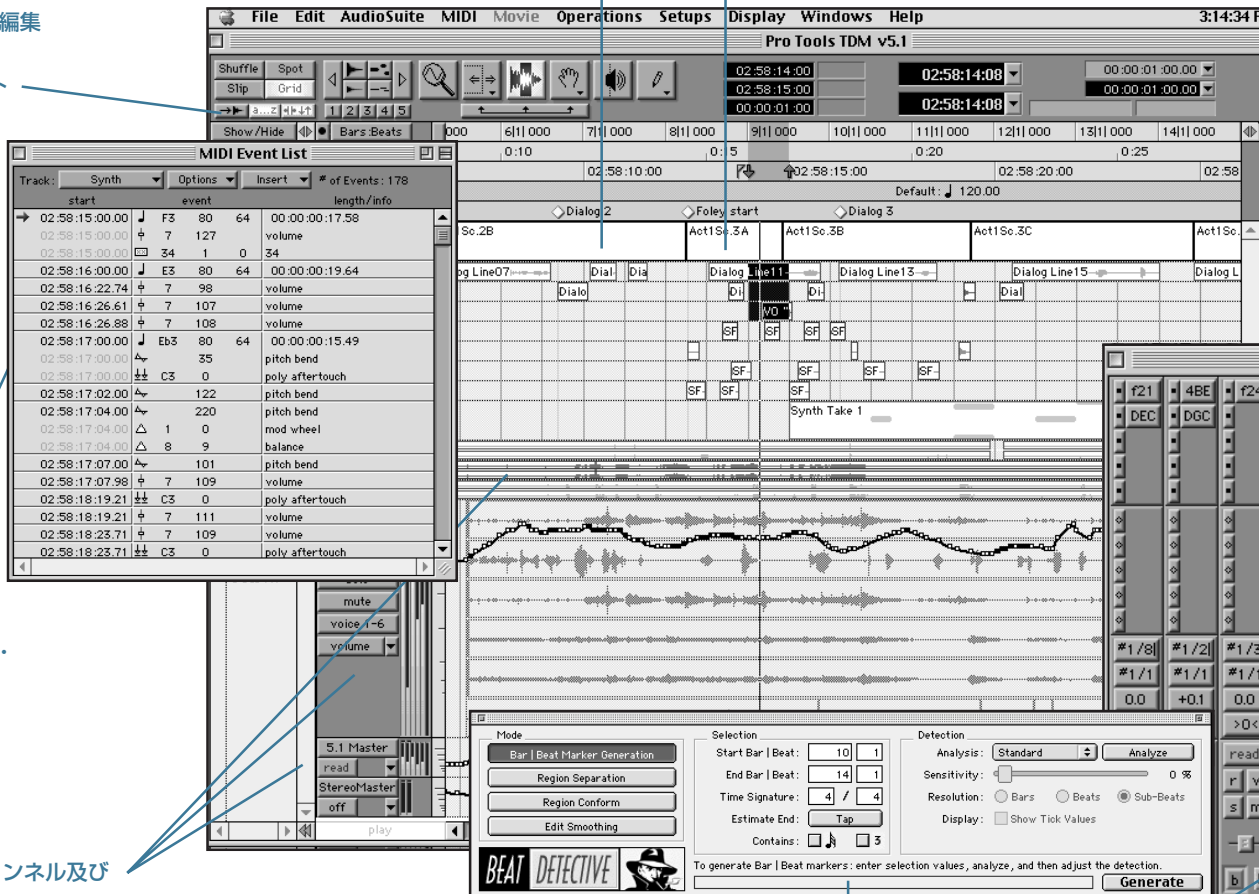
セッションとプロセッシングの効率向上

最新のPro Toolsでは、これまでで最高のDSPプロセッシング・パワーが実現しています。TDM搭載Pro ToolsシステムでTDM, HTDM, RTAS™ (Real-Time AudioSuite™) プラグインを使用して、専用TDMハードウェアとコンピューターのプロセッシング能力の両者をリアルタイムのシグナル・プロセッシングに活用。さらに、新たなMultiShell II™テクノロジーによりDigidesignとDevelopment Partnerの開発した多彩なプラグインがDSPチップをシェアリング可能なため、DSP能力を最大限に利用できます。また複数のプラグイン・ウィンドウを同時にオープン可能なため、あらゆるコントロールへスクリーン上で素早くアクセスできます。

Pro Tools Software for TDM System

複数Avidビデオ・メディア・ファイルのキャプチャー／インポート／再生とカット単位での編集

Tab to トランジェント



新しいMIDI イベント・リスト・ウィンドウ

マルチチャンネル及びステレオ・トラック

Beat Detective

トラック毎に複数出力先を指定／表示

DigiStudio Control (Pro Tools 5.2 & 5.3.x software のみ)

統合マルチチャンネル・ミキシング&サラウンド・パンニング

トラック、I/O、プラグインの無効化

Pro Toolsセッションを、プラグインやI/O構成の異なる別システムへ移動させた場合、Pro Tools softwareはトラックやプラグイン、センド、I/Oチャンネルを自動的に無効にして、オリジナルのセッション設定を保護します。この機能を利用すれば、トラックのオートメーションやシグナルルーティング、プラグインのセッティングを保持したまま、DSPを消費しない状態にもできます。

MIDIシーケンス機能の強化

Pro Toolsの扱いやすくパワフルなMIDIシーケンサーも成長を続けています。包括的MIDIイベント・リスト、マルチデバイスMIDIレコーディング、トラック独立オフセット、MIDI THRUインストゥルメントの初期設定、レコーディング中のオート・センタリングをはじめ、多数の機能が搭載されています。

マルチチャンネル&ステレオ・リージョンをグループ化/階層表示

TDM ディスク・トラック上で RTAS プラグインをサポート

プラグイン・ウィンドウを同時に複数表示

SurroundScope プラグイン

新しい Reverb One プラグイン・オプション

XY パンナー表示された各トラック独立のアウトプット・ウィンドウ

オートメーション可能な4タイプのディバージェンス・コントロール

編集機能の強化

マルチレールの Undo、任意設定したインターバルによるセッション自動保存機能などにより、編集の自由度もさらに向上しています。デザインの一新された Strip Silence 機能では精度とコントロール性がより向上し、波形を確認しながらオーディオ・トラックから無音部分の除去が可能。トラック上の全プラグインやセッティング、

オートメーションをコピーする新しい Duplicate Track 機能では、複数バージョンのミックスを素早く作成できます。またプラグイン・セッティングやオートメーションを保持したまま、別のトラックへドラッグするだけでデュプリケートも可能。同一トラック上でのインサートの並び替えはチャンネル・ストリップ内でドラッグ&ドロップするだけです。

Pro Tools TDM Software

Integrated Surround Mixing, Pro Tools Internet Collaboration, and Much More

DIGI STUDIO サポート

Pro Tools 5.3.x (HD) & 5.2 (MIX/Macのみ) softwareには、Pro Toolsユーザーが他のミュージシャンやオーディオ・プロフェッショナルとインターネットでリモート・コラボレーション可能な、新しいバーチャル・レコーディング環境 — DigiStudio をサポートしています (英語サポートのみ)。このDigiStudioにより、音楽/ポスト・プロフェッショナルは作業をより効率化でき、またこれまで必要だった経費や運搬の手間と時間を節約することができます。詳しくは www.DigiProNet.com まで (英文のみ)。

ナビゲーションの向上

Universe ウィンドウでは、セッション全体を一望して、スクロールやズーム無しにセクションを素早くロケートできます。新しい Zoom Toggle 機能を使うと、ズームインして波形編集を行った後にトラック・ビューにズーム・アウトする動作を、キーボード・ショートカットだけで実現可能。また、複数トラックに渡るオーディオ・プレイリストの同時切り替えも可能です。こうした機能により、編集やナビゲーションにかかる時間をさらに短縮できます。

Beat Detective — 自動テンポ検知機能

Pro Tools software の最もユニークな編集機能のひとつが、編集作業時間を大幅に短縮できる Beat Detective™ です。マルチトラックのリズム解析と編集スミージングを実行でき、ドラムやパーカッション、ベース、ギターなど強いアタックを持った演奏のタイミングをインテリジェントに補正します。

Beat Detectiveにより、演奏からテンポ・マップを定義し、グループの構成要素をリージョンとして分割して、それらのリージョンをテンポ・マップにコンフォームすることができます。リージョンのトリミングやクロスフェードなどの編集作業を、自動的にスミージングすることも可能。Beat Detective は音楽制作時に最も手間のかかる編集作業をクリエイティブ・ワークに変える、革新的な機能です。

セッション・インターチェンジの向上

Pro Tools software には、ソースとなる Pro Tools オーディオ/MIDIトラックのエディットやルーティング、プラグインとそのセッティング、そしてオートメーションなど全要素を含んだ統合 Import Track 機能が搭載されています。

オフライン・メディアを伴う作業も可能で、セッションのオーディオやビデオ・ファイルの無い状態でも、

セッションを開いたり変更することができます。オフライン・メディアを含んだトラックに対する編集は、それらのファイルが存在する環境に戻るとセッション内に反映されます。Pro Toolsセッションのポータビリティが向上し、異なるシステム上での同一セッションの作業がこれまで以上に容易になります。

Avid 映像ワークステーションとの統合*

Pro Tools 5.3.x softwareには、ポスト・プロフェッショナルのための新しくパワフルな機能が追加されています。DigiTranslator™ 2.0がPro Toolsアプリケーション内に統合され、DigidesignとAvidのワークステーション間での情報交換がよりスムーズに実現するのは大きな魅力です。Pro Tools環境に居ながらにして、OMF* メディア・ファイルとシーケンスのインポート&エクスポートが可能です。

Pro Tools 5.3.xでは、Avid Unity™ MediaNet™ 2.5も新たにサポートされています。Avid Unity MediaNetからAvid OMFシーケンスをドラッグ&ドロップするだけでそれをPro Tools内でオープン可能で、ファイルのコピーは全く必要ありません。AVoption|XL, FilmFrameを使用した場合には、Pro tools 5.3.xは全てのポスト・プロダクション・プロセスを通じてネイティブ24Pワークフローを実現可能となるため、エディット・リストの作成からマルチフォーマットによるビデオ・マスターの生成までが、非常にシンプルになります。

システム必要環境

Digidesignの推奨する Pro Tools TDM システム

Digidesign 製品に関する最新の情報とシステム必要環境は www.digidesign.co.jp で御確認ください。

* Pro Tools 5.1.3 softwareでも可能 (MIX/Macのみ)

©5/02 Avid, Digidesign, AVoption, AVoption|XL, Beat Detective, DigiTranslator, Edit Pack, FilmFrame, MachineControl, Media Composer, ProControl, Pro Tools, Pro Tools|24 MIX, SurroundScope, Unity は、Avid Technology, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標です。Windows は Microsoft Corp. の登録商標です。Macintosh OS は Apple Computer, Inc. の登録商標です。その他の登録商標は各所有者の所有物です。全ての機能と仕様は予告無く変更される場合があります。

デジデザイン・ジャパン
アビッドジャパン株式会社

〒107-0052
東京都港区赤坂 2-11-7
ATT 新館ビル 4F

Tel 03.3505.7963
Fax 03.3505.3417
Email infojp@digidesign.com

www.digidesign.co.jp
www.avid.co.jp